

災害対策推進・教育センター

VOL.09 2023 年 6 月号

かわら版



Topics

NICU にバッテリー付きクベースを導入しました

昨年の 10 月に行われた院内防災訓練において、低出生体重児の転院搬送を想定し、実際に当院と県立総合医療センター間で防災ヘリによる搬送訓練を行いました。その際、現在使用している搬送用保育器では**バッテリーの消費が早く、搬送中に切れてしまうというトラブルが発生したことから**、長時間駆動のバッテリーを装備した新しい搬送用保育器を今年 4 月に導入しました。

現在は NICU に設置されており、中西師長は「災害時だけではなく、普段から有効活用していきます。」と、新しいクベースの活用に向けて積極的な姿勢を見せていました。



↑ R4 年 10 月院内訓練の様子 ↑



↑ R5 年 4 月に導入したバッテリー付きクベース ↑

災害時ミルク・哺乳瓶備蓄リスト (R5 年 4 月現在)

	保管・管理	品名	NICU	母性	6南
一般乳	ミルク	各病棟	雪印ビーンスターク乳児用液体ミルク	5箱 (150本)	4階 (120本) 5階 (150本)
	哺乳瓶	各病棟	ビジョンプラスチック製哺乳瓶 カネソン 哺乳瓶用インナーバッグ	20本 12本	10本 13袋 (260枚)
治療乳	ミルク	7階パントリー / 栄養診療部 (7階パントリー保管を増やし運用)	明治ミルフィー (乳アレルギー用) 明治MCTフォーミュラ (腸管吸収障害児用)	1缶 1缶	
	哺乳瓶	各病棟 / 中央材料部	水 2L	1ケース (6本)	
			平常時使用している哺乳瓶(ガラス)または経管栄養		

哺乳瓶用インナーバッグってどんなもの？

哺乳瓶用インナーバッグとは、哺乳瓶に入れて使うことで、哺乳瓶の洗浄・消毒を不要にする商品です。インナーバッグを取り替えるだけで哺乳瓶を繰り返し使用できるため、普段のお出かけ用にももちろん有用ですが、当院は災害時の備蓄品として採用しています。



哺乳瓶用インナーバッグ使用方法是こちら



カネソン株式会社ホームページより引用
<https://www.kaneson.co.jp/topics/news/detail.php?25>

Topics

5/23 災害時病院 BCP 机上訓練を行いました

防災会議・WG にて、災害時病院 BCP 机上訓練を行いました。6 班に分かれ、当院の現状を踏まえた上で優先すべき課題について討論を行いました。



三重大学病院の現状 (訓練資料)

	現状
建物	・構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造 ・建築年：2010～2014 (新耐震) ・非構造部材について、BCPの確保に支障を生じさせるものは不明 (棚、医療機器の固定など)
電力	・平常時1日あたりの使用量：50000～80000 kWh ・自家発電機 (1500kVA 2台、厨房用500kVA 1台) にて、3日間は使用可
上水	・平常時1日あたりの上水道使用量：463 m³ (節水時：217 m³) ・非常用貯水量：800 m³ (3日分) ・井戸水処理プラントは水質が悪く、災害時に上水として使用できるか疑わしい
通信	・固定電話：588回線 (アナログ×492、デジタル×96) ・うち災害時優先電話×9台 ・携帯電話：院内スマホ×1500台、院内フィーチャーフォン (ガラケー) ×20台 ・衛星電話4台、防災行政無線電話・FAX (三重県)、防災行政無線 (津市) を保有
診療情報	・電子カルテ、バックアップ→院内サーバー室でのバックアップサーバー、磁気テープ (国内 2 か所での遠隔地保管) ・停電対策は、短期的には無停電電源装置、その後自家発電機による電力供給 ・電力が失われた場合は、紙カルテ運用 (平常時の紙カルテ運用は無し)
職員	・通常勤務体制：昼間 1750名、夜間 89名 ・災害発生時の参集シミュレーション 1h後 727名→3h後 386名→6h後 221名→12h後 64名



ANPIC とは、災害発生時に職員みなさんの安否を確認できる災害対策支援サービスです。インターネットを介して簡単に自身の安否を報告でき、当院の様に多数の職員の安否情報であっても、科長や師長等の管理者が一元管理をすることができます。自宅にいても簡単に安否報告ができるアプリでの登録がおすすめです。

登録方法

1 まずはアプリをインストール



2 アプリ起動

(1) ANPIC アプリを起動し、さらに

三重大学用の ANPIC を起動させるための QR コードをカメラで読みこむ

(2) ログイン ID・初期パスワードを入力後、ログインボタンを押す

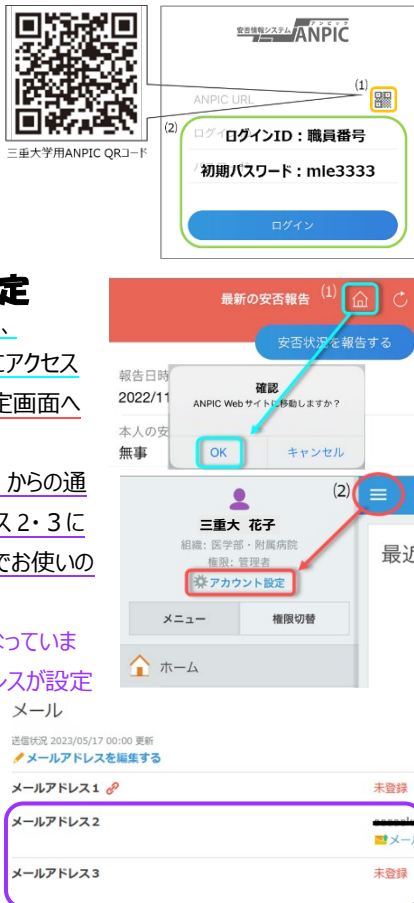
3 メールアドレス設定

(1) アプリ内安否報告のページから、
 (2) ボタンをタップし Web サイトにアクセス
 (3) ボタンをタップしアカウント設定画面へ
 (4) メールアドレス編集をタップ
 病院外でも安否報告や ANPIC からの通知が受けられるよう、メールアドレス 2・3 に最低 1 つ、ご自身がプライベートでお使いのメールアドレスを入力してください

※メールアドレス 1 は未登録となっていますが、元から病院用のメールアドレスが設定されているため設定不要です。



(3)



アンピックで何ができるの?

(1) 安否確認 (管理者画面)

管理者画面では、ANPIC に報告された職員の安否の状況や場所を一覧で確認することができます。

重症度と現在地でソートをかけられます

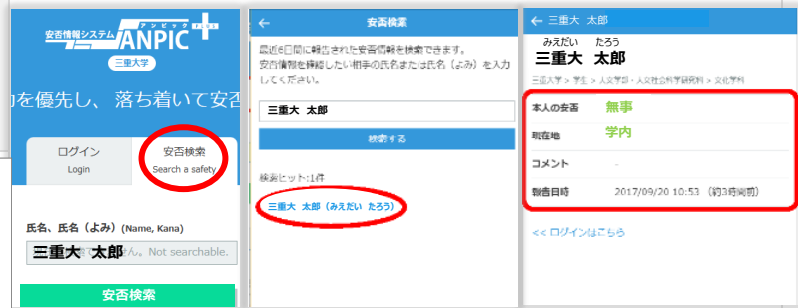
氏名	氏名 (ふみ)	ログインID	所属組織	グループ	本人の安否	現在地
□			医学部・附属病院>附属病院>病棟・臨床研修・キャリア支援部・医学部・附属病院>【災害時安否確認・実務部署 (再編成)】>第三内科	学業 全期	重傷	学内 (大学病院外)
□			医学部・附属病院>附属病院>看護部>病棟・看護部・周産母子センター (NICU)・医学部・附属病院>【災害時安否確認・実務部署 (再編成)】>看護部・周産母子センター (NICU)	学業 全期	重傷	自宅
□			医学部・附属病院>附属病院>看護部>病棟・看護部・救命救急・総合集中治療・医学部・附属病院>【災害時安否確認・実務部署 (再編成)】>看護部・救命救急・総合集中治療	学業 全期	重傷	学内 (大学病院内)

(2) 安否検索機能 (災害時のみ)

災害時、ANPIC ログイン画面の安否検索のタブから、**家族があな**

たの安否情報を氏名で検索し、閲覧することができます。
 災害時には電話がつかなくなることも予想されるため、このような安否確認の方法も家族間で共有し、覚えておいてください。

※平常時は、安否情報は非公開になっており、検索できません。



知っていましたか?

副受信機

存在を皆さまにご存じですか?

Ns ステーションや各廊下に設置されており、見かけた覚えがある方も多いと思います。これは、火災感知器や排煙口作動時に警報音を出して周知するための警報設備です。火災受信機以外の場所での火災であっても、情報を得ることができるようになっています。

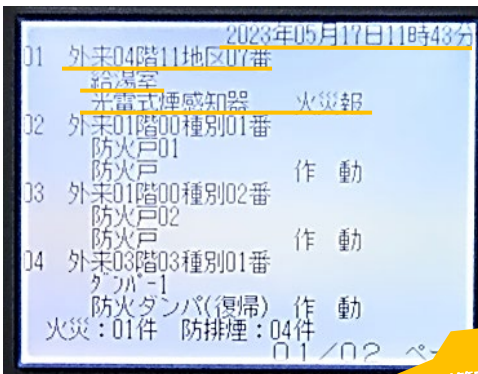


注意報

一定濃度以下の微量の煙等を感じた際に発生
 ※非常放送は流れない

火災報

ある一定濃度以上の煙等を感じた際に発生
 ※出火階とその直上階で非常放送が流れる



5/17 火災感知器作動時の副受信機 実際の画面

火災対策マニュアルも参考にしてみてくださいね
 (MINT2 ポータルサイトよりアクセスできます)

Center Message

災害対策に終わりはない、完全はないと言われます。私たちは地道に防災訓練を計画し、これを検証することが大切です。この繰り返しのなかから、改善点や気づきを見出し、一つひとつ積み上げることで非常時災害時のレジリエンス（回復力）を高めることができます。また今回は ANPIC の紹介をしましたが、もしもの時のために、普段の行動や、避難場所の確認、安否確認の方法についてご家族で一度話し合う機会を設けてみてください。(センター 災害対策コーディネーター：岩本)